

令和2年度 **募集案内**

月



 このまちを彩るのは「あなた」



杉並区地域課地域人材育成係

すぎなみ地域大学は

学ぶ楽しさと
まちに貢献する喜びを
皆様にご提供します。

地域活動に必要な知識・技術を学び、仲間を助け、
区民の皆様が地域社会に貢献する人材、協働の担い手
として活躍するための仕組みとして、2006年4月に開校し、
これまでに16,000人を超える方が学びました。

講座修了後は、多くの方がNPO法人などの団体に加入したり、
仲間で団体を立ち上げたり（24団体）、区のボランティアに登録するなど、
学んだ知識を活かして様々な分野の地域活動に参加しています。

すぎなみ地域大学学長 木原 秋好の 学長のえっ！ SAY

夜に都心のビルに光の
ハートのマークが浮かび
上がり、ホテルの従業員
がステイホームする人たちに
エールを送ったり、正午に
プロ野球の選手たちがグラウンド



で40秒間拍手をして医療従事者の皆さんに感謝を表したりしました。自分の気持ちを代弁してくれたことに共感した方も多かったことでしょう。新型コロナウイルス感染防止のために手を出したくてもできず、一方で家事や外出、学習などのサポートを必要とする人たちは本当に困っていました。しかし、一人ひとりの思いを乗せた光や音がソーシャルディスタンスの垣根を乗り越えて届いていくことに、励まされる人がいたと思います。いつものように手を差し伸べるときがかならずやって来ます。その日に備えましょう。

インデックス

■すぎなみ地域大学とは 1

■地域活動基礎コース

まちとつながる!まちあわせカフェ 2

■地域活動実践コース

救急協力員講座 2

地域防災コーディネーター養成講座 3

知的障害者ガイドヘルパー講座 4

○申込方法 5

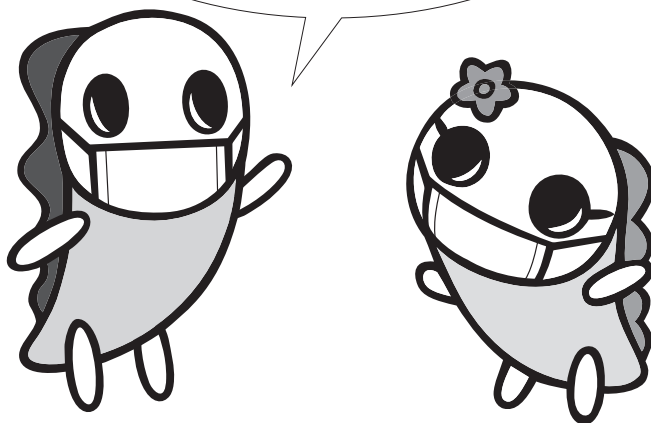
○受講申込書 6

■公開講座

地域防災コーディネーター養成講座から

「災害多発時代の備えの大切さ」

新型コロナウイルス
感染拡大防止のため、
マスクの着用を
お願いします。



すぎなみ地域大学基本理念

- ① 区民の社会貢献意欲を喚起し、自らの学びの成果を地域社会の中で活かす「協働の担い手」を育てる
- ② 地域貢献活動を担うNPO団体等を人材面から支援し、相互に連携・協力して「協働の輪」を広げる
- ③ 地域の課題解決に向け、区民が知恵と力を出し合い取り組む「協働社会の基盤」をつくる

まちとつながる!まちあわせカフェ

地域活動基礎コース

「まちあわせカフェ」は、まちと関わりをもっとみたいけど何をしたいかわからないという方を対象に、まちとのつながりをやさしくつくりていくワークショップを取り入れた講座です。講座を通して、3つの「まちあわせ」をご提供します。

①地域活動について学び、杉並のまちをもっと知る「まち」との"まちあわせ"

②一緒に学ぶ受講生同士が仲間になったり、まちで活躍するゲストの話を聞いたりする「まちのひと」との"まちあわせ"

③自分のやりたいこと・新たな一面に気付く「新しい自分」との"まちあわせ"。

これらの"まちあわせ"を通して、まちで活動を始める自分の姿を自由に描いていきます。昨年度も、ここから多くのつながりや次の一歩が生まれました。まちあわせカフェに参加して、まちへの一歩を踏み出してみませんか？

■日時、講座内容 <全3回>午後7時～9時

第1回	9月10日(木)	【オリエンテーション】地域活動を知る／杉並のまちを知る／自分について知る(自分の興味関心や、自分にできること、得意なことなど)
第2回	9月17日(木)	【杉並で活躍するゲストによるトークセッション】杉並区で地域活動に取り組んでいるゲスト2名を招き、お話を聞く。ゲストから、活動に関することから気持ちや考えの変化など色々なお話を聞き、活動を始める自分の姿を膨らませる。
第3回	9月25日(金)	【リフレクション】これまでの講座を振り返りながら、改めて、今後自分が取り組んでいきたいこと・できることを考え、発表する。

■会場……杉並区役所分庁舎(成田東4-36-13)

■対象者……区内在住・在勤・在学の方

■定員……10名

■受講料……無料

■募集締切……8月20日(木) ※受講の可否は8月27日(木)ごろ郵送でお知らせします。

■事業担当課……地域課



救急協力員講座

地域活動実践コース

あなたの大切な人が突然倒れたら、あなたは冷静に対応できますか？

身近な場所で傷病者が発生した時に、医師や救急隊が到着するまでの間、適切な応急救護活動を行うための知識や技術を学ぶ講座です。東京消防庁認定の普通救命講習及び杉並区の救命救急体制の現状や杉並区救急協力員制度の概要・役割についての講義のほか、主に実習形式で心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の操作方法等を学びます。

★講座修了後は、東京消防庁発行の救命技能認定証が交付され、杉並区救急協力員として登録されます。救急協力員は杉並保健所で行う応急手当自主研修会及び専門研修会にて技能を向上させることができます。

■日時……8月29日(土) 午前9時～午後0時15分

■会場……杉並保健所(荻窪5-20-1)地下1階講堂

■対象者……区内在住・在勤・在学の方(16歳以上) ※「救命技能認定証」をお持ちでない方が対象です。既に認定証をお持ちの方(期限切れの方を含む)や、救急協力員、まちかど救急隊に登録している方は受講できません。

■定員……12名

■受講料……500円

■募集締切……8月10日(月) ※受講の可否は8月14日(金)ごろ郵送でお知らせします。

■事業担当課……杉並保健所 健康推進課

※活動に対する報酬・交通費等の支給はありません。

AEDとは… 心臓がけいれんし血液を送り出すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった際、心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。医療従事者ではない一般市民でも利用できるようになり、区でも区役所、地域区民センター、保健センター、ゆうゆう館、図書館、体育館、プール、区立小・中学校など人が多く集まる場所に設置しています。



感染症予防のため定員を減らして開講します。受講中はマスクの着用にご協力ください。

地域防災コーディネーター養成講座

地域活動実践コース

現在地域で防災活動をしている方やこれから地域で活動したいと思っている方などを対象に、防災・減災について学び、地域防災対応力を身に付け「地域防災コーディネーター」として地域で活動する人材を育成するための講座です。防災・減災に関する講義、ワークショップによる演習、実践力を身に付けるための実習を取り入れた総合的な講座内容です。

■日時、講座内容、講師…＜全8回＞土曜日

第1回	8月22日	午後2時～4時	【公開講座】「災害多発時代の備えの大切さ」 ※裏表紙参照	危機管理教育研究所 代表 国崎 信江 氏
第2回	8月29日	午前10時～ 午後0時30分	【導入講座①】「震災救援所の役割」と「初動」の大切さ	防災課長 地域防災コーディネーター育成機構 瀧澤 征宏 氏
第3回		午後1時30分～ 4時	【導入講座②】災害ボランティアセンターの機能・役割と 震災救援所の支援の仕組みについて	杉並区社会福祉協議会 地域福祉推進係長 中島 篤 氏
第4回	9月5日	午前10時～ 午後0時30分	【演習】「DIG＝災害図上ゲーム」	地域防災コーディネーター育成機構 瀧澤 征宏 氏
第5回		午後1時30分～ 4時	【実習】「防災まち歩き探検」	
第6回	9月12日	午前10時～ 午後0時30分	【演習】「SUG3Days杉並区学校震災救援所初動対応運営ゲーム」	
第7回		午後1時30分～ 4時	【演習】デジタル防災情報活用講座 (1) すぎナビ登録編 (2) 防災アプリ活用編	
第8回	9月26日	午前10時～ 午後0時30分	【修了者への期待】「運営連絡会の期待と機構の役割について」 震災救援所運営管理標準マニュアル進呈 【ワークショップ】「地域防災コーディネーターの活動と役割」	防災課担当係長 地域防災コーディネーター育成機構 瀧澤 征宏 氏

- 会 場……杉並区役所分庁舎(成田東4-36-13) ※第1回は杉並区役所本庁舎(阿佐谷南1-15-1)中棟6階第4会議室
- 対 象 者……区内在住・在勤・在学の方 ※地域共助を推進するための意欲を持っている方
- 定 員……18名 ■受 講 料……3,500円
- 募集締切……8月2日(日) ※受講の可否は8月7日(金)ごろ郵送でお知らせします。
- 事業担当課……防災課

★修了後の活動：希望者は「杉並区地域防災コーディネーター運営連絡会」(以下：運営連絡会)に会員として登録することができ、防災課と協働し各種研修・訓練に参加できます。

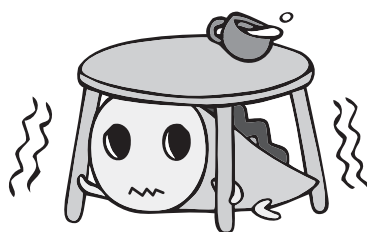
活動内容は、「防災訓練先進事例地区見学会」や「防災施設見学」、「震災救援所備蓄品の資器材取扱訓練」などを予定しています。活動を通して得た防災スキルを、今後「震災救援所」や「防災会」など地域へ還元していきます。また、民間事業者等からの相談にも応じ、専門性を生かし、防災教育等についての依頼にも対応することが期待されます。

年間を通し各種イベントにも参加します。「すぎなみフェスタ」や「杉並区総合防災訓練」等では防災課と共にブース出展を行い、区民へ防災意識の啓発を図ります。

運営連絡会は年3回程度行う定例会とは別に、地域課題を共有する「ブロック会」や個別課題を検討する「テーマ別学習会」を開催し、会員同士の情報交換・連携を深めていきます。

地域防災コーディネーターには、防災上の「地域課題」を少しでも改善し、地域へ大きな力となり、関わって頂きたいと願っています。

★昨年度の活動実績：資器材取扱訓練、学校防災倉庫見学会(震災時に使用する資器材の使用法を学習)／すぎなみフェスタ、杉並区総合防災訓練、3.11を忘れない(防災あっせん用品コーナーの運営・支援)／防災館「そなエリア東京」見学(災害体験型学習)／東京ガス施設見学(通常時・災害時ガス供給の仕組み学習)／救命講習(応急手当の実地訓練)




一般社団法人地域防災コーディネーター育成機構とは…

防災の基本は、「災害を学び、災害に備える減災教育である」という信念から減災教育普及を共に広める人材を育成することを目的に発足し、区内全域の町会・自治会、小中学校・高校、子育て支援団体、高齢者支援団体等への防災講演会・ワークショップ・防災訓練企画などの活動を実施しています。

地域活動実践コース

■日時、講座内容、講師…＜全4回＞ ※9/6～11/4までの間に1日実習を行います。詳細は講座内でお知らせします。



申込方法

各講座の締切日(必着)までに、次のいずれかの方法でお申し込みください。

受講の可否を申込者全員に郵送でお知らせします(申込者が定員を上回った場合は抽選)。

郵送、持参、またはFAXの場合

「令和2年度すぎなみ地域大学受講申込書(この次のページ)」に必要事項を記入のうえ、下記の宛先までお申し込みください。

〒166-0015 杉並区成田東4-36-13 杉並区役所分庁舎2階
区民生活部地域課地域人材育成係 宛
FAX: 03-3312-2387

インターネットの場合

以下のURLから申込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。ご入力いただいたアドレスに、東京共同電子申請・届出サービスから「すぎなみ地域大学受講の申込ありがとうございます」というメールが届きますので、ご確認ください。(メールが届かない場合には、確認のためページ下部の問い合わせ先までご連絡ください。)



URL: <https://member.sugi-chiiki.com/tiikidaigaku/>

地域コム 地域大学

検索

受講料

- 1 受講料は、原則として講座の第1回目に会場に持参し、納付してください。
- 2 納入された受講料は、どのような理由で受講を取りやめた場合でも返金いたしませんので、ご注意ください。
- 3 受講場所(施設見学・現場実習を含む)までの交通費は、受講者の負担となります。

講義に関するお願い

- 1 講師の都合や事故・悪天候・交通機関の運転休止等の理由により、やむを得ず講座内容や講師、日時を変更して実施する場合や休講になる場合があります。
- 2 講義に欠席した場合の補講は行いません。
- 3 昼食が必要な場合は、各自でご用意ください。
- 4 託児付きの講座はありません。また、お子さんを連れての受講もできませんのでご了承ください。
- 5 他の受講者の迷惑となる行為、講義の進行を妨げるような行為があった場合には、受講をお断りすることがあります。
- 6 受講にあたっては、各会場の駐車場は利用できません。車での来場はご遠慮ください。
- 7 講座当日は、ご自宅で必ず体温測定(検温)をしてください。37.5度以上の発熱や軽い風邪の症状等体調が優れない場合は、ご欠席をお願いします。
- 8 講座会場入室時には検温を行う場合がございますので、時間に余裕を持ってお越しいただくなど、ご協力をお願いいたします。
- 9 受講中はマスクの着用をお願いします。

◆すぎなみ地域大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

◆すぎなみ地域大学は「杉並区個人情報保護条例」に基づいて、個人情報の収集・利用・管理を行っています。ご記入いただいた個人情報については、「講座案内及び運営に関する連絡、すぎなみ地域大学が行う活動調査」に利用させていただくことがあります。なお、受講申込書にお書きいただいた内容は、受講される講座の運営団体が講座の実施のために利用します。上記以外の個人情報の利用はいたしません。

◆感染症や、自然災害などの被害・影響によっては、講座の開講そのものを中止する場合があります。また、応募状況等によっては、同様の措置をとる場合があります。

(問い合わせ) 地域課地域人材育成係

TEL: 03-3312-2381 (平日 午前8時30分～午後5時)

E-mail: tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp





●申込書は、お一人様1講座ごとにご記入ください。(複数講座へお申し込みの場合は、この用紙をコピーしてご使用ください。)

●記入漏れがあると受付できないことがありますのでご注意ください。

●記入漏れがあると受付できないことがありますのでご注意ください。

講座名		申込月日		/	
ふりがな		年齢 申込日現在		歳	
氏名					
自宅住所		(〒 -)			
在勤・在学の方		勤務先・学校名		住所	
電話番号		携帯番号		FAX番号	
連絡のつきやすい 時間帯		メールアドレス			

「この講座に対する期待」「興味ある活動」「これまでのNPO・ボランティア活動経験」「活かすことのできるような知識、経験」などの受講動機と、「講座修了後、どのような活動をしていくつもりか」についてご記入ください。

FAXでお申し込みいただいた方には、「受講申込書受信のお知らせ」をFAX番号記入欄に記載された番号あてにFAX送信します。受信のお知らせ（FAX）が2～3日経過しても届かない場合は、地域課地域人材育成係（03 - 3312 - 2381）へお問い合わせください。

◆すぎなみ地域大学は、「杉並区個人情報保護条例」に基づいて、個人情報の収集・利用・管理を行っています。ご記入いただいた個人情報については、「講座案内及び運営に関する連絡、すぎなみ地域大学が行う活動調査」に利用させていただくことがあります。なお、受講申込書にお書きいただいた内容は、受講される講座の運営団体が講座の実施のために利用します。

災害多発時代の 備えの大切さ

すぎなみ地域大学【公開講座】
地域防災コーディネーター養成講座(地域活動実践コース)より

令和2年8月22日(土)午後2時～4時

【会場】杉並区役所本庁舎(阿佐谷南1-15-1)中棟6階第4会議室
※午後1時30分までは区役所内には入れません。

(開場:午後1時30分)

【定員】30名(申込み順・定員に達するまで受付)

近年、震度4以上の地震が全国各地で頻発し、政府の地震調査委員会は、今後30年以内に70パーセントの確率で、マグニチュード7程度の首都直下型地震が起きると予測しています。今後30年の間とは、まだ先の話ではなく明日なのかもしれません。

大切な人の命を守るためには日頃からしっかり備えることが大切です。そしてその“備え”は一度防災対策をすれば終わりというものではありません。防災対策をする上で大切なことは継続して行なうことです。こつこつと継続して行なうことで、自然と防災についての意識も知識もできてきます。継続的な積み重ねは結果的には一度に全部行なおうとするより、効果的な防災対策となるのです。本公開講座では、国や都などの防災に関する委員を数多く務め、テレビやマスコミでも引っ張りだこの国崎氏に、そうした日常の備えの大切さ、防災意識を「生活習慣」にしていくことについてお話をさせていただきます。

無料



©SUGINAMI CITY



お申込みは

講師：国崎 信江 氏 くにざき のぶえ 危機管理教育研究所 代表
危機管理アドバイザー

横浜市生まれ。女性や生活者の視点で家庭、地域、企業の防災・防犯・事故防止対策を提唱している。講演、執筆、リスクマネジメントコンサルなどの他、内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」委員、東京都「震災復興検討会議」委員などを務める。現在はNHKラジオ「マイあさ!」の「暮らしの危機管理」のコーナーやテレビ、新聞などで情報提供を行っている。著書に『巨大地震から子どもを守る50の方法』(ブロンズ新社)『マンション・地震に備えた暮らし方』(エイ出版社)『保育者のための防災ハンドブック』(ひかりのくに)などがある。

<https://www.kunizakinobue.com/>

地域防災コーディネーター養成講座(3ページ)の第1回を公開講座として実施します。公開講座1日のみのお申込みはお電話、またはメールで地域課(すぎなみ地域大学担当)へ。お申込みの際は、①公開講座名②氏名(フリガナ)③電話番号をご記入の上お申込みください。申込み順で定員になり次第、締め切りとなります。講座の全日程に申し込まれる方は、5ページの申込方法をご参照ください。

<https://member.sugi-chiiki.com/tiikidaigaku/>

TEL:03-3312-2381 FAX:03-3312-2387 ✉:tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp



杉並区地域課地域人材育成係

